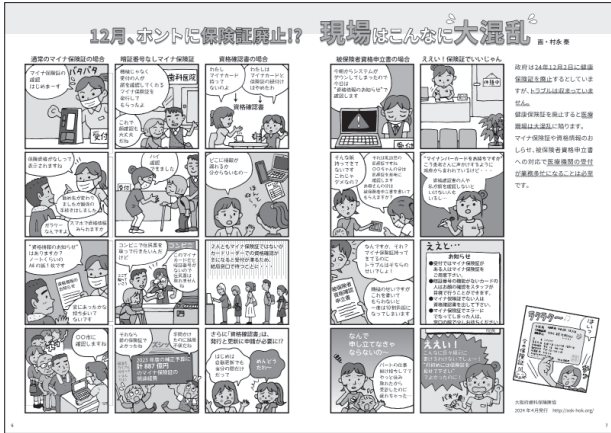


4/15
2024年第1488号
大阪府歯科保険医協会
和武 和田
大発行人 和武 和田
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可
(毎月5、15、25日発行)

政策パンフレット6・7ページの漫画より



今号同封

政策パンフレット2024ができました 保険証廃止なら大混乱 漫画で分かりやすく

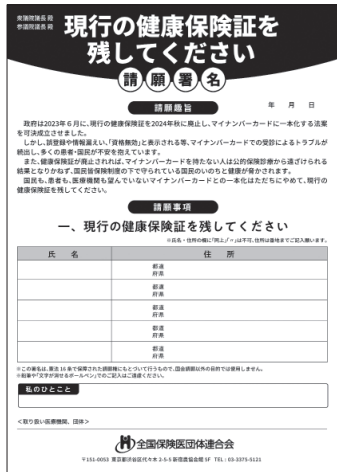
協会政策部は、診療報酬改定を受けて運動の成果と課題をまとめた政策パンフレット2024「狙いと本質」を発行した。戸井逸美部長が会員の先生方、スタッフさんに一読を呼びかける。



協会に問い合わせの電話で「今の保険証は本当に必要なものか」が寄せられ、

「12月になくなるのか」「今までの保険証は月に一度確認していたんですが、マイナ保険証も月一回でいいんですか」

「12月になくなるのか」「今までの保険証は月に一度確認していたんですが、マイナ保険証も月一回でいいんですか」



「署名にご協力を呼びかけていただけると助かります」

大阪市交渉

要望重ね制度改善を実現

子ども医療費助成

大阪市4地区(北部・東部・西部・南部)は3月28日、大阪市と懇談し、生涯を通じた歯科口腔保健対策の充実や医療費助成制度の拡充などを要望した。協議には小澤理事長、吉田裕志副理事長、玉川尚美理事と事務局が参加した。



前列中央・発言する小澤理事長

まず乳幼児健診について、適切な指導と受診を勧奨する観点から「健診結果のお知らせ」の表記について改善を求めた。

特に、口腔機能発達不全症は収載病名になっていないことから、歯並びやかみ合わせの相談が適切に医療機関につながるよう配慮を求めた。学校歯科健診において、口腔崩壊となっている児童の把握を毎年市に求めてきた経緯があり、2022年の調査では小中学校で計299人であったことが分かった。協会は重ねて23年調査の報告を求めている。

歯周病検診は、国が20歳、30歳を新たに追加したことと合わせ、市が独自で実施する5歳刻みの対象枠を次年度から拡大すると説明があった。実施医療機関が限られている問題については、支払の問題など体制確保を理由に困難であるとの見解を示した。

大阪市の子ども医療費助成についてはこの間の運動により、子どもの父母等の所得によって医療費助成の対象外とされていた中学生以上に対する所得制限も撤廃されることとなった。2024年4月からは大阪市内のすべての子どもが医療費を申請できる。協会は一部負担金の完全無償化を改善を求めた。

NTTへの規制を一部緩和する法案が4日、可決された。NTT法改正案では、研究の推進・公開責務などの公的責務を廃止・縮小するとともに、附則には「NTT法の廃止」を含め検討されている。これは今後の議論に先立ち、極めて強い懸念がある。例えば、料金の高止まり、過疎地は電話が利用できない、外資に乗り取られるなどである。三つの論点全ての根底にあるのは、NTTが保有する莫大な通信インフラ、つまり「特別な資産」である。それは、全国に光ファイバー網を張り巡らせる基盤として欠かさない。特にNTT法廃止により、政府はNTT株を誰にでも売却できるようにになり、わが国の基盤である通信インフラの安全保障の観点からも、国益・国民生活に与える影響も非常に大きな問題だ。NTTに関わる下請け企業、地域の事業者や国民の声に十分耳を傾ける必要があり、NTT法の「廃止」には反対するとともに、より慎重な議論が行われることを強く要望する。(Y)

能登半島地震被災地支援行動レポート(下)

喜ばれた歯科医療器材

レントゲン室も壊れ

3月5日、支援物資を積み込み午前8時に出発。輪島市へ向かいました。最初に向かったのは輪島市と言っても最西端

にある、總持寺で有名な門前町の歯科診療所でした。上下水道の無い中で診療されており、当日も患者さんが来院していました。建物は道路から30cm以上も持ち上がっており、訪問先の先生は、

「レントゲン室も壊れ、パノラマ、デンタルとも壊れ、とりあえず業者に借りました。デンタルだけの状態、水と食べ物はお供し、給品、トイレ

この日で被災後すでに63日間経っています。珠洲市で安否が確認できなかったお一人の先生の安否も教えて頂きました。水と往診用のエンジン、ハンドピースをお渡ししましたが、こちらが恐縮するほど喜ばれました。

「診察再開に向けて準備したい」の連絡

往診用エンジンとハンドピース



中央・往診用ポータブルエンジンの説明をする小澤理事長＝輪島市

「レントゲン室も壊れ、パノラマ、デンタルとも壊れ、とりあえず業者に借りました。デンタルだけの状態、水と食べ物はお供し、給品、トイレ

また身を寄せている息子の家に戻る」と語られました。

2日間を通じて被災地に立ち、先生方のお話をお聞かせいただきまし

「診察再開に向けて準備したい」の連絡

ダウンロードはこちら
協会HPからも可能です
追加のご注文は
政策部 TEL06-6568-7731
(会員無料・10部まで)